

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 23-58
補助事業名 平成23年度 公設工業試験研究所の設備拡充補助事業
補助事業者名 熊本県

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本事業は、本県において集積が進む自動車関連及び半導体関連をはじめとする地域の中小企業等の製品や部品の高品質化、高付加価値化を進めるために、コンピュータ支援による短時間での設計、加工、評価試験及び電気信号伝送性能の評価試験を行う機器整備の拡充を図り、熊本県のものづくり技術力向上に寄与することを目的としています。

(2) 実施内容

本県工業製品出荷額に占める割合が高い二輪・四輪車などの輸送用器具及び半導体製造装置・検査装置製造企業では、景気悪化や価格競争激化に伴う受注量の激減とともに発注企業から品質・性能の向上、製造コストの引き下げを求める要求が多くなっております。このような要求に対応するため、短時間での設計・加工・評価に必要なCAD/CAM/CAEシステム及び電気信号伝送評価試験に必要なTDRオシロスコープの導入は、県内ものづくり技術向上において重要です。このことは、機械工業振興補助事業の支援によって、その目標が実現できるものであり、このような要求に応えるために、当該設備の導入を計画し、本事業により設置しました。

2 予想される事業実施効果

今回導入した設備は、県内中小企業に対する支援活動を通じて要望の多かった短時間での設計・加工・評価に必要なCAD/CAM/CAEシステム及び電気信号伝送評価試験に必要なTDRオシロスコープです。自動車関連及び半導体関連企業を多く抱える本県の産業界において、今後、各種部品・製品の高機能化、高付加価値化の要求がますます増加すると予想されることから、今回の設備導入により、製品・部品の高機能化、高付加価値化がより容易となり、県内企業のものづくり技術力向上に大きく貢献できます。

3 本事業により導入した設備

① [CAD/CAM/CAEシステム](#)

(<http://www.iri.pref.kumamoto.jp/support/setsubi/jisin/H23-1.pdf>)

設置場所：【熊本県産業技術センター 精密機械分館 3F CAD/CAM/CAE 室】

当装置は各種装置や部品の三次元形状の設計、加工データ出力に加えて、立体モデル性能の評価等を行う装置で、設計、加工、検証の効率化に寄与します。

② TDRオシロスコープ

(<http://www.iri.pref.kumamoto.jp/support/setsubi/jisin/H23-2.pdf>)

設置場所：【熊本県産業技術センター 電子機械分館 2F 電磁環境実験室】

当機は半導体や液晶の検査・製造装置やそれらで使われる部品の電気信号伝送評価や、不具合箇所の特定のための機器であり、高速デジタル伝送技術を活用した製品開発の効率化に寄与します。

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 熊本県産業技術センター（クマモトケンサンギョウギジュツセンター）

住所： 〒862-0901

熊本県熊本市東区東町3-11-38

代表者： 所長 坂井 滋（サカイ シゲル）

担当部署： ものづくり室（モノヅクリシツ）

担当者名： 研究主幹 土村 将範（ツチムラ マサノリ）

研究参事 石松 賢治（イシマツ ケンジ）

電話番号： 096-368-2101

FAX： 096-369-1938

E-mail： tutimura@kumamoto-iri.jp

ishimatu@kumamoto-iri.jp

URL： <http://www.iri.pref.kumamoto.jp/>

①CAD/CAM/CAEシステム



② TDRオシロスコープ

